

事業評価票（情報システム関係予算）

31 教職員人事給与システム（教育庁人事部）	運用開始	平成 20 年度				
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 都立学校及び区市町村立小中学校の教職員約79,000人に係る人事及び給与に関する業務を支援するためのシステムである。 平成20年度に人事システムと給与システムを統合し、現在の運用を開始した。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 教職員人事給与システムは、旧人事・給与システムの稼働開始時からその構造が変わっていないため、システムが旧式化、複雑化している。そのため、複雑なシステム構造を起因とする維持管理困難化・改修費用増加などの問題を抱えており、システムを再構築する必要がある。 					
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> システム再構築について、基本設計等に必要な経費を計上する。 現行システムの運用経費については、実績を踏まえて精査を行い、所要の経費を計上する。 制度改正等直近の課題に迅速に対応していくために必要なシステム改修経費を計上する。 <p>【平成28年度見積事項】システム再構築経費、システム改修経費、機器賃借経費、運用経費</p>					
	28年度見積額	707 百万円	27年度予算額	420 百万円	26年度決算額	436 百万円
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> システム再構築経費については、規模等を踏まえ積算されており、妥当である。 システム改修については、制度改正への対応として必要性が認められるとともに、経費についても過去の実績に基づき積算されており、妥当である。 その他の経費についても、運用実績等を踏まえ精査されており、妥当である。 			(妥当)	見直し	見送り
				28年度所要額	707 百万円	
財 務 局 評 価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 			(妥当)	見直し	
				見送り	その他	
				28年度予算額	707 百万円	
32 都立図書館電算システム（教育庁中央図書館）	運用開始	平成 23 年度				
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 都立中央図書館及び都立多摩図書館の資料データの管理、選書、貸出等の業務処理全般と、資料の検索等の図書館サービスに係るトータルシステムである。 平成23年12月から新システム（学術ポータルサービス）に更新し、運用を開始している。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 図書館システムの稼働にあたり、安定的な運用が求められている。 国立国会図書館等とWebサービスの連携を行い、更なるサービス拡充を図る必要がある。 					
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> 運用経費については、実績を踏まえて精査を行い、所要の経費を計上する。 学術ポータルサービスについても、利用が安定していることから、前年と同数のライセンスで費用計上を行う。 機器更新に伴い、現行及び次期の機器賃借経費を計上する。 システム更新、国立国会図書館等とのWebサービス連携や多摩図書館移転に伴う開発費用及び機器更新経費を計上する。 <p>【平成28年度見積事項】運用経費、機器賃借経費、ポータルサイト運用経費、システム開発経費</p>					
	28年度見積額	303 百万円	27年度予算額	126 百万円	26年度決算額	96 百万円
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 運用経費におけるセキュリティ関連経費については、作業内容を踏まえ積算の見直しを行っており、妥当である。 現行及び次期の機器賃借経費については、過去の実績に基づき積算されており、妥当である。 機器更新経費については、必要性が認められるとともに、作業内容に基づき積算されており、妥当である。 その他の経費についても、精査されており、妥当である。 			(妥当)	見直し	見送り
				28年度所要額	303 百万円	
財 務 局 評 価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 			(妥当)	見直し	
				見送り	その他	
				28年度予算額	303 百万円	